

振込詐欺の現状と注意点

警視庁万世橋警察署 生活安全課長 西山 修一様

紹介者 斉藤雅夫会員

5月1日「令和」になり、おめでたい話ではありませんが、それに乗じて全国銀行協会や自治体職員を名乗る人から、「元号が変わるので、還付金が支払われます。」「新元号で銀行法が変わるので、キャッシュカードが使われなくなります。職員がお宅にお伺いしますので、職員にカードを渡してください。」という詐欺の電話がかかってくる。今、ここで話をしているから詐欺だと分かりますが、実際、ご自宅に電話がかかってくる、コロッと騙される可能性があります。また、全国銀行協会は実際に存在します。元号が変わっても還付金は発生しませんし、カードが使われなくなることもありません。このような詐欺のことを「改元詐欺」と言われています。

万世橋管内で多いのは医療費の還付金詐欺とキャッシュカードを騙し取る詐欺です。昨年、千代田区で7名～8名の方が騙されたのは、「千代田区の保健課です。医療費の還付金があります。金融機関から連絡が行きますので手続きをしてください。」という手口です。その後、無人のATMに誘導され振込先を指示されます。もし、無人のATMでご高齢の方が、「どこを押せばいいんだ？」と、携帯を片手に操作をしていたら間違いなく詐欺です。「それは詐欺ではないですか？」と声をかけて下さい。今年は3件ぐらい、一般の方が声をかけて未然に防ぐことができました。

また、「元号が変わりキャッシュカードが使えなくなりますので交換する必要があります。職員が訪問しますのでカードを渡して下さい。カードの解約手続きには暗証番号が必要なので教えて下さい。」という電話がかかってくる。実際に被害に遭われた方は、「銀行職員と名乗った男は、身なりがきちんとしていたので信じてしまい、身分を確認することはしませんでした。本来であればこのような話に対して詐欺を疑うべきことは良く分かっていた。しかし、相手が本物の銀行員のように丁寧であり、自分が払う側ではなく、もらう側ということで信じてしまった。」と被害者なのに非常に後悔されています。蓄えていた老後の費用、子供への援助、孫への教育資金などの預金が瞬く間になくなってしまいます。

現在都内の還付金被害は5億円で、特殊詐欺の合計は20億円です。去年より減っていますが、これから秋にかけて発生する可能性があります。

なぜ、高齢者に詐欺の電話がかかってくるのかというと、皆様の情報、住所、氏名などが大量に出回っているからです。特殊詐欺のアジトからとんでもないメモが押収されています。被害者の情報です。

- ① コンビニ店舗名。ナナコカード5万円×6枚、計30万円決済完了。
- ② かなりアホ。車移動。激熱。預金から払った。あっさり走った（振り込んだ）
- ③ 裁判になるくらいなら払う。電話切るのがいけないと思っている。話は聞いてくれる。素直。貯金から支払い。車で移動。

このように被害者の行動パターンがメモに残っていました。皆さんの情報はダダ洩れだと理解して下さい。

被害者を上手に誘導するマニュアルもあります。「こちらのペースで話を続けることや、客の話を遮ることで、より早くパニック興奮状態になります。ただ、パニックになりすぎると、警察やだれかに相談したり、電話を切られてしまうことになるので、ほど良く追い込んで下さい。」と。本当に悪質です。

詐欺の電話は、ビジネスホテル、カラオケボックス、民泊などからかけてGPS捜査を攪乱します。

特殊詐欺は大きく3つのグループに分かれています。電話をかける「かけこグループ」、他人名義の口座や携帯電話を集める「ツール屋グループ」、出し子や受け子をストックする「リクルーターグループ」です。この3グループはお互いに面識もなく、つながっていません。そのため、捕まるのは被害者と接触した出し子だけで上層部には辿り着きません。

また、最近は少年が受け子、出し子をしている傾向があります。特徴はヨレヨレのスーツに運動靴、髪がボサボサ、だらしないひげ面、ネクタイが緩いなど全体的に不潔な印象があり、顔を出さないようにマスク、メガネ、帽子を所持しています。スーツを着てしまうと17歳の子供でも大人に見えてしまいます。

彼らが詐欺に加担するきっかけの多くはインターネットの掲示板です。小遣い稼ぎをしたい若い子が裏バイトの「口座買います。」などの闇サイトを見てから出し子受け子に変わっていきます。また、インターネットの掲示板は海外のサーバーを経由しているため犯人に辿り着きません。詐欺で多く使われている携帯電話の契約者の住所、氏名などの情報は偽りです。携帯電話はIP回線を使われてしまうと違う電話番号になってしまい、おおもとの電話番号に辿り着くまで数か月かかり、その時はすでにその携帯電話は使われていません。

もっと悪質な犯罪が発生しました。江東区のアポ電強盗です。犯人に資産の状況をうまく聞き出され、一人暮らしということも伝えてしまいました。お金の話が出たら詐欺だと思って下さい。

被害に遭わないために、「自分が被害に遭わない」という考えを払拭して下さい。犯人は非常に丁寧で受け答えが柔らかく巧妙です。固定電話にかかってきたら最低でも先方の電話番号を聞いて下さい。来訪者が来たらドアチェーンを外さず対応して下さい。タンス預金はしないようにお願いします。

100%予防できる方法は、自動通話録音機です。「録音します。」と音声流れる電話で被害に遭った方は1人もいません。犯人は録音された音声を証拠として公判で使われることを恐れています。せめて還付金詐欺だけでも今年被害0を目指しましょう。

閉会点鐘

奥山 聡会長